

#049
第3回
O-J CUP



及川 愛

30セルシオ
宮城県・28歳

純正の良さを生かしたドレスアップを楽しむ愛サン。ボディは全塗かと思いきや、純正カラーのオーブマイカメタリック。凄くキレイ。稀少な色に合わせ、アルミも稀少なOZオペラ。「セルシオの高級感にぴったりなホイールだと思っています」。



大型自動車の免許を取得しました!



車高調だけでは物足りず、ショートナックルなども投入済み。左右出しのマフラーはワンオフオーダー。



サンルーファイザーは純正オプション品。グリルのフィン塗装を塗り分けて、さり気なく違いも出している。

愛車が劇的に変化! 絶対にマネしたいホイールメイク



鈴木 健二

35ローレル
埼玉県・26歳



絶版の段リムのエキップ。これを履かせている時点で注目度はかなりのもの。しかし、手に入れた当時は到底履かせられる状態ではなく、リムを研磨し、ディスク部分とセンターキャップ、ピアスボルトも塗装するなど、フルリペアを敢行。「Equip」の文字はゴールドにして目立たせる狙い。



Fは純正をベースに、社外ハーフを装着し、LS用フグをインストール。リアトレイにはワンオフのアウトバーパフルが鎮座。マフラーはワンオフで、出口はセンスブランドだ。

足まわりは純正エアサス改。「純正の乗り心地の良さを損なわないために」と、ユーゾーのショートナックルやSSキットも投入済み。ホイールはBBS LMのダイヤモンドブラック。ブレーキがメッシュの隙間からチラリ。

#046
第3回
O-J CUP



川又 隆

200クラウン
栃木県・32歳

キャンディレッドで目立ちまくる川又クンのクラウン。合わせたエアロは、フロントがエイムゲインの純VIP GTで、リアがKプレイクのハイパーゼロカスタム。「ボディカラーが派手なので、エアロは大きな加工をせず、スムージング程度にとどめました」。



ワンオフカナードで疾走感をプラス。「ショップの人のご厚意で作っていただきました。すぐ気に入ってます」。随所を黒で塗り分けて引き締めたのも狙い。

ボディ同色のイミッツは「あまり評判が……」。だが、攻めの姿勢は◎。自然なラインで造形したオーバーフェンダーはF6・R8.5センチで、実にカッコイイ。

#045
第3回
O-J CUP



矢野 浩志

40LS460
栃木県・42歳

自身初となる総合受賞に輝いた矢野クン。エアロはフロントのイカツいデザインに一目惚れしたエイムゲイン純VIP GTをフル装備。RC-F純正ヒートブルーコントラストレイヤリングでオールベン。随所にカーボンを施し、スポーティな印象を強調する。



ドレスアップのコンセプトはスポーツタイプ



足まわりは理想エアサス。ゴールドのジースT2の隙間から、イデアルのブレーキをチラ見せ。ブルーのボディとは一変、内装は赤をベースに総張り替え。そして、ナンバー枠にもカーボンがチラリ。

#051
がばい
CUP



豊永 健人

17マジエスタ
福岡県・27歳

セダン総合優勝に輝いた豊永クンの17マジエ。最新仕様はサンコイチしたフロントと、これまたニコイチしたサイド。ボディをガンメタでオールベンしたことで、「内装が際立ちました」と満足気な様子。今後はホイールやブレーキなどを変更する予定。



車高調からカスサスエアサスに変えました!



オーバーフェンダーはF6・R8センチ。フロントはもちろん。随所にダクトを設けてアクセントを追加する。



外装とは一変、白をベースにしたシンプルなインテリアもポイント。天井部分まで抜かりなく張り替える。

#050
第3回
O-J CUP



齋藤 学

40LS600
福島県・40歳

LSの高級感を損なうことなく、シンプルかつ上品なドレスアップを心掛けている齋藤クン。そんなコンセプトにピッタリだったフォルツァートをフルで装備し、ブレーキやマフラーなども同メーカーで統一。「今後も今の仕様を維持したいと思っています」。



ディフューザー部分を塗り分けることでメリハリを獲得。スモーク加工を施したデイトライトが、さり気なく存在感を発揮する。フグもフォルツァート製だ。

#048
第3回
O-J CUP



島田 優太

21セルシオ
埼玉県・28歳

20セルシオの良さを生かしつつ、ワイド&ローを目指す島田クン。フロントはKプレイク。ナンバーをスムージングすると共に、両端にデイトライトを入れてワイド感を強調する。RSRブラック車高調でローダウンし、理想通りのワイド&ロースタイルを構築。



内外装のギャップもポイントです



自然な仕上がりのパーフェンはF5・R8センチ。バンパープロテクターは生かしつつ、短縮加工を施す。



内装はオレンジ、クリーム色、グリーンの3色仕様。「気持ち明るくなるようなイメージで作りました」。

#047
第3回
O-J CUP



白岩 賢太

LS430
福島県・30歳

「シンプルにこだわりたい」と、エアロは前後カーボンを指名。フロントのナンバー位置を下げたり、リアのリップ部分を塗り分けたりすることで、他との違いをアピールする。今後はフロントフェンダーとサイドステップを変更する予定なんだとか。



外装がシンプルな分、エンジンルームを塗装して目を引く作戦。マフラーはフロントからリアまでごっそり交換。「走行性能や音質も納得の完成度です」。

ホイールはBBS LMプレミアムエディション。サイズはF10・R10.5J。足まわりはJIC車高調でスイフトパネに交換。フェンダーはアーティシアンズヒルツツ。